

尾張旭市スカイワードあさひ等指定管理者の候補者の選定結果

令和7年3月31日に尾張旭市スカイワードあさひ等の指定管理期間が満了することから、令和7年4月1日以降についても引き続き指定管理者に管理させることとし、令和6年7月1日から指定管理者の募集を行いました。応募のあった1団体について、指定管理者選定会議を設置し、指定管理者の候補者を選定しました。

指定管理者の指定は、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があることから、令和6年12月尾張旭市議会定例会に指定管理者の指定に係る議案を提出します。

以下に記載している内容は、候補者の選定結果です。

1 対象施設

尾張旭市スカイワードあさひ、尾張旭市旭城及び尾張旭市新池交流館

2 選定会議の経緯

	開催日	主な内容
第1回	令和6年9月17日（火）	書類審査
第2回	令和6年10月11日（金）	プレゼンテーション及び候補者の選定

3 指定管理者の候補者

コニックス・シンコースポーツ共同事業体

代表団体 コニックス株式会社

名古屋市中村区太閤四丁目6番22号

構成団体 シンコースポーツ株式会社名古屋支店

名古屋市中区栄一丁目16番6号

4 審査基準及び審査結果

審査基準	評価点	
	配点	コニックス・シンコースポーツ共同事業体
(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	100	75
(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減	175	118
(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力	125	92
(4) その他の要件	100	85
評価点合計	500	370

6 選定理由

審査基準に照らして選定を行った結果、次の理由により、コニックス・シンコースポーツ共同事業体を適当と認められる団体として選定し、指定管理者の候補者とします。

(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	○ これまで各施設の指定管理者として管理運営を担ってきた二社による共同事業体であり、施設の設置目的や管理運営の基本方針について十分に理解し、様々な利用者に対するサービス向上への取組が示されている。 ○ 高齢者、妊産婦、障がい者等に対し、幅広く配慮する取組が見受けられ、利用者の公平利用について考慮されている。また、安全についても十分認識した施設運営を提案しており、来館者の安全安心な利用が期待できる。 ○ 利用者の満足度向上を図るため、利用者からの意見や要望を把握し、運営に反映させる具体的な方策が示されている。 ○ 発生したトラブルに対し速やかに対処するとともに、再発防止及び今後の改善につなげる体制が構築されている。
(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減	○ 施設の効果的、効率的な利用拡大策が具体的に示されている。また、共同事業体として、これまで各施設で培ってきた施設運営のノウハウを共有することにより更なる取組の拡大が期待できる。 ○ 自治会、近隣大学、ボランティア団体等と連携した取組が提案されており、地域振興や地域交流の促進による施設の効用の発揮が期待できる。 ○ 危機管理体制を整え、日常的に安全管理・安全対策を徹底し、事故防止への取組が示されている。 ○ 安全性やサービスの質を確保しながら、維持管理の工夫による光熱水費、委託管理費等に係る経費縮減の方策が示されている。
(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力	○ 財務基盤面や人的体制面において健全な経営を行っていることから、施設の管理・運営を安定的に行う能力を有していると判断できる。 ○ 個人情報保護、情報公開への対応について、適切な管理体制が構築されている。 ○ 従業員の人材育成のため幅広い分野の研修が実施されており、質の高い施設運営が期待できる。
(4) その他の要件	○ 自主事業については、利用者のニーズを反映させることで利用者満足度の高い施設運営につなげる仕組みが整っている。また、デジタルコンテンツを活用した新たなサービス展開を提案するなど、幅広い年齢層の利用拡大が期待できる。 ○ 地域雇用やイベント等での地元企業との連携、施設維持管理における本市内の企業活用を通じ、地域産業の振興・発展に寄与する取組を行っている。 ○ 各種団体と連携し、地域に根ざした社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 ○ 県内の他自治体においても多くの指定管理施設を運営しており、これまで各施設において安定的な管理運営により利用拡大が図られてきた実績から、今後共同事業体としてさらに質の高い運営が期待できる。